# エコプロダクツ2015同時開催セミナー

ウォーター フットプリント 実践塾

## 事業者で拡がりを見せる『ウォーターフットプリント』の実践的利用法

~環境負荷を数値化・視覚化しお客様とコミュニケーション出来るウォーター・フットプリント~

### 【ウォーター・フットプリントとは】

原材料調達から生産、廃棄、リサイクルまでの商品一生分の水使用量を算出し、水資源への負荷を定量化する手法です。

### 【主な講師の御紹介】 基調講演 沖 大幹氏



プロフィール

東京大学生産技術研究所 教授 1964年東京生まれ、西宮育ち、1989年東京大学大学院工学系研 78科修了、1993年博士(工学、東京大学)、1994年気象予報士。 1989年東京大学助手、1995年同講師等を経て2006年より現職、専門は水文学(すいもんがく)で、地球規模の水循環と世界の水資源に関する研究。気候変動に関わる政府間バネル(IPCC)第5次報告書統括執筆責任者、国土審議会委員ほかを務める。書籍に『東大教授』(新潮新書、2014年)、『水の歴史』監修、創元社、2014年)『水危機 ほんとうの話』(新潮選書、2012年)、『水の世界地図第2版』(監訳、丸善出版、2011年)など。生態学琵琶湖賞、日経地球環境技術賞、日本学士院学術奨励賞など表彰多数。水文学部門で日本人初のアメリカ地球物理学連合(AGU)フェロー(2014年)。



塾長 伊坪 徳宏氏

プロフィール 東京都市大学 環境学部 教授 1998年東京大学工学系研究科材料学専攻博 士課程修了。2001年~2005年独立行政法人 產業技術総合研究所ライフサイクルアセスメン ト研究センターにおいて環境影響経済評価手法 の開発研究を行う。日本の環境条件を反映した ライフサイクル影響評価手法LIMEを提案。 2005年より武蔵工業大学環境情報学部助教授。 2003年より東京都市大学環境情報学部教授。LCA を中心に製品、サービス、イベントの環境負荷 分析研究を推進。

### 【開催概要】

開催日時 : 2015年12月11日(金) 12時30分~16時15分

開催場所:東京ビッグサイト101会議室(東京都江東区有明3-11-1)

主催/事務局 :一般社団法人エコ食品健究会(ウォーターフットプリント実践塾 事務局)

共催:東京都市大学環境学部 伊坪研究室・エコプロダクツ2015

参加費:無料(当日御申込は席に余裕がある場合に受け入れますが2000円になります)

参加対象者 :環境/CSR/商品開発/マーケティング/生産管理等の担当者・NPO/NGO・関心の高い一般消費者

時間割	時間帯	講演タイトル(または講演内容)	
1時限 (基調講演)	12時30分~13時30分	ウォーターフットプリントの背景と今後の展望	沖 大幹 氏 (東京大学)
2時限	13時30分~13時45分	ウォーターフットプリント算定の背景と活用事例	中村恵治 氏 (味の素(株))
3時限	13時45分~14時00分	ウォーターフットプリント算定の背景と活用事例	柴田あゆみ 氏 (大日本印刷(株))
休憩	10分間		
4時限	14時10分~14時40分	特性化係数の意義と活用事例	矢野伸二郎 氏 (サントリーグローバルイノベー ションセンター(株))
5時限	14時40分~15時05分	ウォーターフットプリントから見えるサプライ チェーンリスク	大橋憲司 氏 ((株)資生堂)
6時限	15時10分~16時15分	ウォーターフットプリントの開発と活用 (CDPウォーター、コミュニケーション活用等)	伊坪 徳宏氏

#### 【参加者が期待できる効果】(個人差があります)

- ・事業の環境負荷でスリム化を出来るポイントを発見できる目を養い、何から環境負荷の軽減に取組めば良いのかが理解できるようになります
- ・経営の視点から環境配慮活動の意義と手段を学習できます
- ・自社の商品やサービスの特長をお客様にコミュニケーションする手順や手法のヒントが得られます
- ・水を媒体にした環境影響の現状を学び、自社として何が取組めるのか、個人として何ができるのか等々のヒントを発見することが可能です

#### ★御申込方法

下記のお問合せメールアドレスに、参加社名、代表参加者名、参加人数を添えて12月7日までに御申込ください。受付受領メール文面を印刷の上、当日会場受付にてお渡しください。

mail otoiawase@eco-health-food-lab.org 担当者:事務局 一般社団法人エコ食品健究会

☆塾生のウォーターフットプリント算定事例をホームページにて御覧いただけます

http://waterfootprint-academy.jimdo.com/